

# 株主のみなさまへ

2016年3月期 第2四半期 2015年4月1日 → 2015年9月30日



## CONTENTS

- P1 トップメッセージ**  
社長の竹原より第2四半期の決算概況をお伝えします。
- P2 ニュースフラッシュ**  
上半期のニュースの一覧です。
- P3 ニュースピックアップ**  
重点3事業のニュースをピックアップしてご紹介します。
- P4 スペシャルコンテンツ**  
岩沼「みんなの家」についてのインタビュー記事です。
- P5 連結財務ハイライト**  
第2四半期の決算をハイライトで振り返ります。
- P6 会社概要・株式状況**  
2015年9月末日の当会社概要と株式状況です。



## 売上高、営業利益ならびに経常利益は、 第2四半期において上場以来最高となりました。

代表取締役社長 CEO

**竹原 教博**

2016年3月期 第2四半期累計はヘルスケア事業の業績回復と電子書籍事業の順調な推移により、売上高187.3億円、営業利益12億円、経常利益12.4億円となりました。その結果、売上高、営業利益ならびに経常利益は上場以来最高を更新しました。

ITサービス・セグメントの売上高では、病院向けシステムの好調により、ヘルスケア事業の業績が回復した一方で、前期の第4四半期に実施した連結子会社の譲渡による売上高の減少が業績に影響しました。その結果、売上高は104.9億円となり、営業利益は大きく回復し5.6億円となりました。

ネットビジネス・セグメントでは、全国主要都市圏でのCM配信、集英社および秋田書店のコミック配信の開始などの施策により、電子書籍配信サービスが好調で、ソーシャルゲーム事業の方針変更による売上減少を吸収し、売上高が拡大しました。その結果、売上高82.4億円、営業利益6.4億円となり、増収増益となりました。

一方、自社保有の新横浜データセンターを利用したサービスは2017年6月末をめどに終了することを決定しました。これは、さまざまな技術の変化や顧客ニーズの変化を考慮し、今後は他社データセンターを利用したサービスの多様化を進めていくことが、お客様への最適なソリューションの提案につながると判断したためです。これにより、事業構造改革費用や建物設備の減損損失費用などを特別損失に計上し、親会社株主に帰属する四半期純損失は11億円となりました。

上記の通り事業活動も継続して好調なことから、9月29日に通期の業績予想を修正しました。売上は期首から据え置き430億円、営業利益は2億円上方修正し44億円を予定しています。また2016年3月期は3.5円増配し、配当金は22円を予定しています。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

## 中期経営計画

インフォコムグループは、より存在感のある企業グループへの進化を目指し中期経営計画(2013年3月期～2017年3月期)を推進しています。また、長期目標として2021年3月期に売上高1,000億円レベルの企業規模となることを目指しています。

### 基本方針

#### United Innovation・進化

- ①環境変化へのスピーディな対応による"進化"
- ②重点事業領域の業容拡大に向けた"進化"
- ③"進化"を支える事業基盤の継続的強化

### 重点3事業

ネットビジネス事業

ヘルスケア事業

GRANDIT事業

3事業を重点事業と定め、集中的に伸ばすことで、2017年3月期には連結売上高に占めるこれら重点事業の売上高を60%超とする計画です。

### 定量計画

	2015年3月期 (実績値)	2017年3月期 (目標値)	2021年3月期 (目標値)
売上高	403億円	550億円	1,000億円
営業利益	36億円	50億円	100億円
営業利益率	8.9%	9.1%	10.0%

4月

ITサービス

岩手県下被災3市村から受託した「久慈・野田・普代震災アーカイブ」、正式公開

ネットビジネス PICK UP

「めっちゃコミック」の新テレビCM第4弾を放映

ネットビジネス PICK UP

「めっちゃコミック」にて集英社様のコミック提供を開始し、ラインナップを拡大

5月

GRANDIT

GRANDITコンソーシアムに株式会社エフ・シー・エス様が参画

ITサービス

大林組様向けに、危機管理ポータルサービス「BCPortal®」を提供

ITサービス

危機管理ポータルサービス「BCPortal®」のスマートデバイス向け機能「タイムライン」・「グループトーク」をリリース

ネットビジネス

「めっちゃコミック for GREE」を開始し、電子書籍配信サービスの販路を拡大

6月

ヘルスケア

デジタルヘルスコネク、ヘルスソフトウェアのアクセラレータープログラムを開始

ITサービス

社内/社外のWebアプリを1IDで利用可能にするクラウド型統合認証サービス「OneLogin」の販売を開始

ネットビジネス PICK UP

「めっちゃコミック」にて秋田書店様のコミック提供を開始し、ラインナップを拡大

CSR

子育てサポート企業として「くるみん」を取得

ネットビジネス PICK UP

ネットビジネス事業を担う子会社アムタスと業務提携する廈門優萊柏網絡科技有限公司様が、中国にて電子コミック配信サービスを開始

7月

ITサービス

浦安市様から受託した「浦安震災アーカイブ」、正式公開

ヘルスケア PICK UP

デジタルヘルスコネク、米国のヘルスケアイノベーターAging2.0様とシニア向けビジネスのコンテストを共同開催

ネットビジネス

「めっちゃコミック」が参天製薬株式会社様のキャンペーンに参画

ネットビジネス PICK UP

「めっちゃコミック」の新テレビCM第5弾を放映

ヘルスケア

デジタルヘルスコネク、アクセラレータープログラムの参加者を募集

8月

CSR

岩沼「みんなの家」が地域と連携し「千年希望の丘」岩沼復興アグリツーリズムを開始

ヘルスケア PICK UP

「アスリートストーリーズ」のトレーナー向けアプリの提供を開始

ITサービス

内閣府中央防災会議様の決定により防災の日に行われる総合防災訓練に参画し、高画質映像伝送システムを活用

9月

ITサービス

企業/団体向けに特化した「MVNO」サービスを開始し、スマートデバイス向けサービスと合わせて、情報武装の強化を支援

ネットビジネス

電子コミックのアジアにおける海賊版排除と正規ライセンス保護を目的に「アジア著作権保護連盟」を設立

GRANDIT PICK UP

GRANDITコンソーシアム9月30日・10月1日・10月2日、「GRANDIT DAYS 2015」を開催

GRANDIT

ウイングアーク1st株式会社様が「GRANDIT」を基幹システムに採用

# ニュースピックアップ



## ネットビジネス

ネットビジネス事業では電子書籍配信サービス「めちやコミック」の成長戦略を推進しました。全国主要都市圏でのテレビCMを放映したほか、街頭ビジョン・電車内ビジョン広告でもCMを実施しました。

また、集英社様、秋田書店様の人気タイトルの取り扱いも開始し、一般コミックのタイトルを充実させました。海外展開では中国の有力企業と提携し中国でのコミック配信を開始しました。



### 電子書籍ラインナップを充実



## ヘルスケア

ヘルスケア分野ではこれまでトップレベルのシェアを誇っていた医療機関向けITサービスのみならず新たに新事業領域（ヘルスケアサービス）に取り組んでいます。

起業家とヘルスケア業界との出会いの場を提供するサービス「デジタルヘルスコネクト」では医療現場の問題解決を図る新たなプログラムを開始しました。また、4月1日には2020年に向けてトップアスリートやプロを目指すアスリート向け支援サービス「アスリートストーリーズ」が誕生し、7月には指導者向けアプリの提供を開始しています。

アスリートストーリーズ  
アプリ画面



▲デジタルヘルスコネクト コンテスト

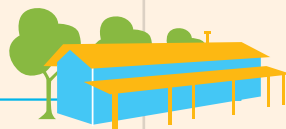


## GRANDIT

GRANDIT事業ではクラウド対応強化を目的にMicrosoft Azureのサポートを開始したほか、マイナンバー制度の支援として「GRANDIT」の最新バージョンを含むすべてのバージョンで、マイナンバー制度への対応を無償で提供しました。



▲GRANDIT DAYS 2015



# 岩沼「みんなの家」に クローズアップ

「みんなの家」推進メンバーにインタビューしました。



## 主な活動内容

- ・地域の“みんな”が集うコミュニティ
- ・岩沼農業の復興支援
- ・被災地の復興の様子の情報発信
- ・ITと農業を融合した事業の創出

## 岩沼「みんなの家」by infocomとは…

東日本大震災の被災地である宮城県岩沼市における復興支援の活動拠点として、2013年7月に建設されました。



左より みんなの家推進チーム  
大内、堀、小笠原



新年の恒例餅つきイベント



新入社員研修の一つ田植え合宿  
名付けて「インフォコム」



第1回岩沼復興アグリツーリズム  
モニターツアー

**Q** 岩沼「みんなの家」立ち上げの経緯を教えてください。

**A** 東日本大震災の直後から、寄付やボランティアのような一時的な活動ではなく、息の長い復興支援を行うため、社長直轄のプロジェクトチームを作り検討を開始しました。その中で知人を介して日本を代表する建築家 伊東豊雄さんとお会いする機会があり、伊東さんたちが推進されている震災被災地の復興づくり「みんなの家」プロジェクトに参加することにしました。「継続的な復興支援」という社長の思いもあって、我々の「みんなの家」は「建てて終わり」ではなく「建ててからがスタート」と捉え、竣工と同時にみんなの家推進チームを作り、現地社員含む5名で運営しています。

**Q** 「みんなの家」はどのような活用されているのですか？

**A** 毎日営業しているカフェをはじめ、地域の方の集会所、お祭りやバーベキュー、誕生日会などの会場として利用されています。また津波で流された直売所を「みんなの家」で復活させ、毎週末開催しています。一番嬉しいのは小中学生が遊びに来てくれること

です。宿題を持ち込んで終わったあとに設置してあるタブレットを使う子どもたちもいます。

春には、新入社員研修の一つとして行う田植え合宿の会場としても利用されます。

**Q** 他にはどんな仕事があるのですか？

**A** 「餅つき」「夏祭り」「クリスマス会」など四季折々のイベントの開催や、実際に農作業のお手伝いをさせていただいたお米や直売野菜のネット販売をしています。

株主優待で提供しているお米の取り扱いや梱包発送も協力しています。今年のお米も甘くてとても美味しいですよ。

そのほかIT企業の特性を活かし、現地農家の方と協同で農作物の生育環境を監視する「農地モニタリング」システムを構築しました。

さらに今年9月より「千年希望の丘」岩沼復興アグリツーリズムを開始しました。これは、ツアー参加により産地直送の野菜の販売、農業体験、バーベキューなどを通じて地域の方々と交流していただき岩沼市のファンを作るイベントです。復興支援活動の一つとして、今後も継続して取り組んでいきます。

## 「千年希望の丘」岩沼復興アグリツーリズムとは？

「千年希望の丘」の育樹、岩沼農業の「農業体験」、岩沼「みんなの家」での地域イベントの参加、地産品を使った食事メニューやBBQ、地域への宿泊などを組み合わせたツアー企画です。次回は2016年2月にモニターツアーを行います。(予定)

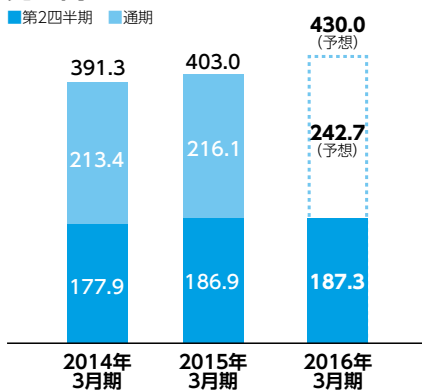
詳細はこちらから! <http://minnanoi-ie-iwanuma-infocom.com/>

# 連結財務ハイライト

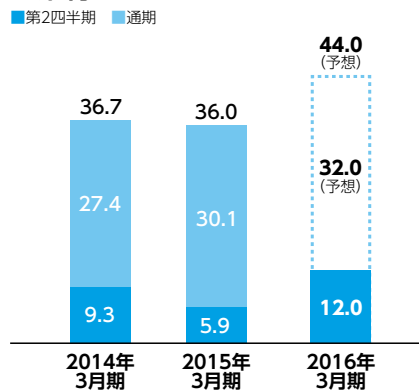
## POINT

- ヘルスケア事業の回復と電子書籍が順調に推移し、増収増益を達成
- データセンター関連の事業構造改革費用や建物設備の減損損失費用など27.1億円を特別損失に計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は一時的に減益
- 重点3事業の好調により、営業利益と経常利益の通期業績予想を上方修正し、増配も予定

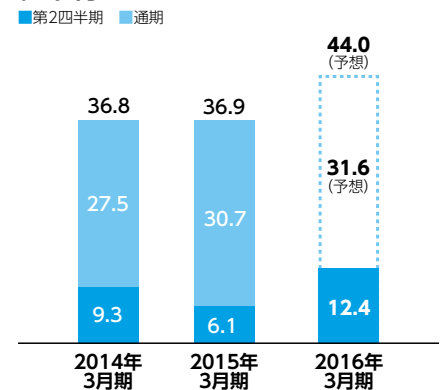
売上高 (億円)



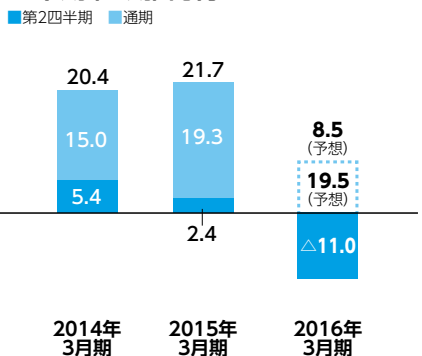
営業利益 (億円)



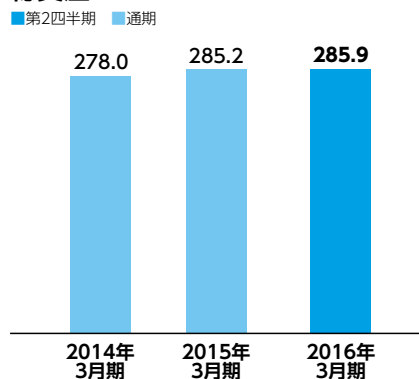
経常利益 (億円)



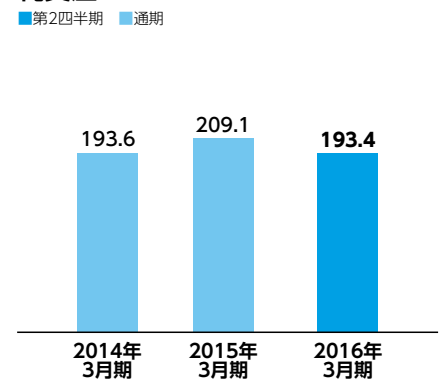
親会社株主に帰属する  
四半期(当期)純利益 (億円)



総資産 (億円)



純資産 (億円)



### ※通期及び四半期業績の特性について

わが国では、事業会計年度を4月から3月までと定める企業が多いため、システムの導入・検収が、年度の節目となる3月に集中する傾向にあります。このため売上高、利益ともに第1・3四半期が相対的に少なくなり、第4四半期に集中する傾向を有しています。

※2016年3月期予想は、2015年9月29日に公表した通期業績予想の修正を反映したものです。

## セグメント別の概況

**ITサービス・セグメント**

売上高 **104.9** 億円  
前年同期比6.5%減

営業利益 **5.6** 億円  
前年同期比111.0%増

売上高 ……ヘルスケア事業が回復した一方で、前年に譲渡した子会社の売上高減少が影響  
営業利益 ……ヘルスケア事業の回復と売上構成差により増益

**ネットビジネス・セグメント**

売上高 **82.4** 億円  
前年同期比10.3%増

営業利益 **6.4** 億円  
前年同期比97.9%増

売上高 ……電子書籍配信サービスが好調に推移し、ソーシャルゲーム事業の減少した売上を吸収  
営業利益 ……電子書籍配信サービスの売上高伸長およびソーシャルゲーム事業見直しの効果が発現

詳細な財務情報につきましては、当社ホームページからご確認ください。<http://www.infocom.co.jp/ir/index.html>

# 会社概要・株式状況 (2015年9月末日)

## 会社概要

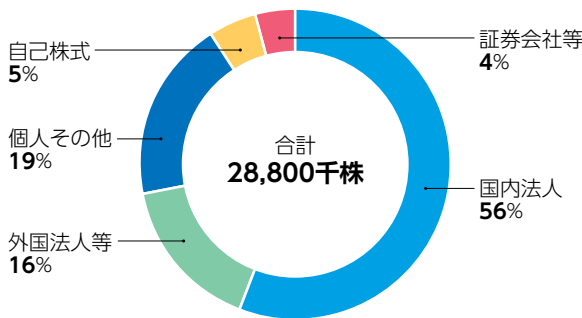
商号	インフォコム株式会社 (INFOCOM CORPORATION)
代表者	代表取締役社長 CEO 竹原 教博
設立	1983年2月
本社所在地	東京都渋谷区神宮前2-34-17
主要拠点	東京都渋谷区、大阪府大阪市、 神奈川県横浜市、福岡県福岡市
決算期	3月末日
資本金	15億90百万円
社員数	669名 (単体) 1,142名 (連結)
グループ会社	国内8社、海外2社

## 役員

代表取締役社長	竹原 教博
取締役	里見 俊弘
取締役	大垣 喜久雄
取締役	遠藤 則明
取締役*	津田 和彦
常勤監査役*	池田 一志
常勤監査役	玉井 隆
監査役*	谷田部 俊明

\*印の役員は社外役員です。

## 株式の所有者別状況



## 株式情報

上場市場 (銘柄コード)	東京証券取引所 JASDAQスタンダード (4348)
発行可能株式総数	115,200,000株
発行済株式総数	28,800,000株
株主数	4,653名
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会: 3月末日 期末配当金: 3月末日
売買単位	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711 (通話料無料)

## 公告の方法

電子公告として当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。公告掲載URL: <http://www.infocom.co.jp/>

## 大株主の状況

株主名	持株比率(%)
帝人株式会社	55.13
自己株式	5.06
インフォコムグループ従業員持株会	3.05
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2.43
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2.17
DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	1.62
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	1.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1.12
BNY FOR GCM CLIENT ACCOUNTS (E) BD	0.93
MELLON BANK, N.A. AS AGENT FOR ITS CLIENT MELLON OMNIBUS US PENSION	0.89

## ●IRインフォメーション

### ホームページとFacebook公式ページのご案内



インフォコムホームページ  
<http://www.infocom.co.jp/>



インフォコム  
Facebook公式ページ  
<https://www.facebook.com/InfocomCorporation>

インフォコムグループの情報は、以下のインフォコムホームページよりご提供しています。ぜひご覧ください。

インフォコム

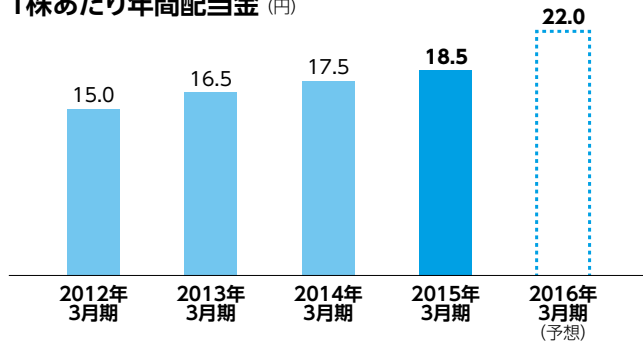
### ●今後のIRスケジュール(予定)

インフォコムでは迅速かつ正確な情報開示を心がけ、以下予定のほか個人投資家向け会社説明会など、株主・投資家のみなさまに向けたさまざまな活動を行っています。

2016年	
1月末頃	・2016年3月期第3四半期決算発表
4月末頃	・2016年3月期決算発表
5月下旬頃	・第34回定時株主総会招集ご通知発送
6月中旬頃	・第34回定時株主総会開催 ・次回「株主のみなさまへ」発送

# 株主還元

## 1株あたり年間配当金 (円)



インフォコムグループは、株主価値を高める上で安定的な利益還元を重要な経営課題と考えています。資金需要のバランスを考慮の上、財務体質の強化と事業拡大に必要な内部留保の充実を図るとともに、安定的な配当を行う方針です。当期の配当につきましては、1株あたり年間配当金22.0円を第34回定時株主総会にてご提案申し上げる予定です。

※2013年3月期以前の配当金につきましては、株式分割に伴う影響を加味した遡及修正値を使用しています。  
 ※2016年3月期予想は、2015年9月29日に公表した期末配当予想の修正を反映したものです。

## 株主優待制度について

株主のみなさまの日頃のご支援に感謝するとともに、インフォコムグループの事業に対するご理解をより深めていただくことにより、より多くの方々に当社株式を長期的に保有していただくことを目的として株主優待制度を導入しております。

### ① 対象となる株主様

毎年9月30日現在の当社株主名簿に記載された当社株式を1単位（100株）以上保有されている株主様を対象といたします。

### ② 優待の内容

下表に記載の通り、保有株数と保有年数に応じた株主優待ポイント（1ポイント=1円相当）を贈呈いたします。株主優待ポイントは、『オーガニックサイバーストア』（当社連結子会社である株式会社ドゥマンが運営する食品などの通信販売サイト）でご利用可能なポイントまたはグルメ商品と交換いただけます。

単位：ポイント

保有株数	保有年数	3年未満	3年以上
100株以上500株未満		1,000	2,000
500株以上1,000株未満		2,000	4,000
1,000株以上		3,000	6,000

※保有年数は、毎年9月30日を基準に、同一株主番号で継続して株主名簿に登録されている年数です。当社株式をすべて売却したのちに、再度当社株式を購入された場合は、継続保有となりません。

### ③ 実施時期

2016年2月29日(月)17時まで。詳しくは同封の「2015年度 株主優待制度のご案内」をご覧ください。

## Information 株式に関する「マイナンバー」のお手続きについて

株主様もご存じのとおり、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年5月31日法律第27号）」（以下、「番号法」といいます。）が施行されました。これにより「マイナンバー制度」がスタートし本年10月からマイナンバーの通知が始まっています。

株主様がお持ちの当社株式に関しましては、番号法の定めにより、2016年1月以降配当金関連書類などの「支払調書」などにマイナンバーを記載し、税務署に提出する必要があります。

株主様個々のマイナンバーは、証券口座を開設されている証券会社にお届いただくことで、証券保管振替機構を経由して当社の株主情報に反映されます。

マイナンバーを受領されましたら、証券口座を開設されている証券会社にお届いただけますようお願い申し上げます。

当社を含め上場会社から株主様に対して直接マイナンバーをお尋ねすることは原則的にございませんのでご注意ください。電話や郵送物、インターネットメールなどにより当社名にて照会があるようでしたら、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行（証券代行部、0120-232-711）にお問い合わせください。

また、合わせて証券会社にお届けいただいている株主様の個人情報もご確認くださいませと幸いです。

住所などの情報をご確認/更新していただくことで、株主総会招集ご通知、配当金お支払や株主ご優待のご案内等をお手元に確実にお届けすることができます。ぜひ、この機会にご確認くださいませよう、お願い申し上げます。

## お問い合わせ

インフォコム株式会社 広報・IR室  
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-17 住友不動産原宿ビル  
 TEL：03-6866-3000(代) FAX：03-6866-3900 E-mail：pr@infocom.co.jp

※当資料に記載された予想に関する情報は、2012年2月6日発表の中期経営計画、2015年10月30日発表の平成28年3月期第2四半期決算短信及び2016年3月期第2四半期決算説明会資料に基づくものであり、記載された将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

※当資料に記載された会社名及び製品名等は該当する各社の登録商標又は出願中の商標です。

※当資料に掲載される情報、記事、写真等の無断複写、転載を禁止します。



この報告書は、適切に管理された森林から生まれたFSC®認証紙、植物油インキおよび有害な廃液の出ない水なし印刷で印刷されています。